

第2代国際交流員コラム

リー・ブライアン

マンズLEE・BRIAN

プロフィール BRIAN LEE (リー・ブライアン)
24歳 アメリカ(ロサンゼルス)出身
言語: 英語、中国語、日本語、台湾(福建)語
趣味: 音楽、ホラーゲーム、バレーボール



外国語の趣

日本に来てから、よく友達に「〇〇は英語で何と言うの?」と聞かれます。

でも日本語には、一言では英語に訳せないような言葉がたくさんありますので、説明をしている私も、その長々しい説明を聞いている友達も、困ってしまうことがよくあります。

例えば、日本語では「よろしくお願いします」とよく言いますが、英語では「thank you in advance」や「nice to meet you」などと言いかえることがあり、シチュエーションに応じて表現を選ばないと、不自然に聞こえることがあります。

一方、英語にも日本語に訳しにくい表現があります。例えば、家族や友達を誉める時に良く使う「I'm so proud of you」は、直訳すると「あなたのことを誇りに思っています」となり、ドラマのセリフっぽくて使いづらいですね。かといって、これを「よくできました」と訳しては、「I'm so proud of you」に比べて感情がこもっていない気がします。

各言語には、一言では説明できない、独特な言葉と表現があります。こういった言葉や表現から、その国や地域の文化や価値観を理解することができると思います。これも外国語を勉強する楽しさの一つではないでしょうか。

外语的乐趣

来日本后常有朋友问我英文问题。日文有许多字不能用一个字以偏概全直接翻译。需要长篇大论的解释让我和朋友都很头疼。日文常讲的“よろしくおねがいします”(请多指教), 翻译成英文可能是“thank you in advance”或“nice to meet you”甚至其他片语, 须依情况用不同的字句, 不然会文不对题。

另一方面, 英文鼓励朋友或孩子时常说的“I'm so proud of you”不论是翻译成日文(ほごりにおもっています)或中文(我以你为荣)听都像是连续剧的台词。比较贴近日常生活的说法是“よくできました”(干得好), 但比起英文感觉少了点个人情感。

每个语言都有特别的字句与表现方法。从中我们可以窥见那个国家或地区的文化和价值观。这也是学习外语的乐趣之一, 不是吗?

The Fun with Foreign Languages

Many of my Japanese friends ask me how to say certain words in English. Many Japanese words and expressions don't have a one-answer-fits-all in English. And that gives both me and my friends a big headache. One phrase that all Japanese beginners learn is “yoroshiku oneigaishimasu(よろしくおねがいします).” In English, it can be “nice to meet you,” “thank you in advance for your help,” or even other phrases depending on the context.

On the other hand, there are English words and phrases that are difficult to convey in Japanese as well. For example, “I'm so proud of you” in Japanese sounds like a line out of a drama (ほごりにおもっています), and the more culturally natural translation (よくできました) just doesn't sound as passionate or personal to me.

Each language has its unique phrases and its ways of expression. From these words and expression, we can take a peek of the culture and values of the country or region. And that makes learning a foreign language fun, doesn't it?

ブライアンのランゲージ・コーナー

第3回 「ドンマイ」

スポーツの場で、ミスをしたチームメイトに「ドンマイ」とよく言いますよね。すごく言いやすく便利な言葉だと思いますが、英語で「don't mind」は「気にしないで」ではなく、「疑問を感じない」や「何も気にしない」などの意味となります。例えば、「That place is far. Do you want to go still? (あの場所はここから遠いけど、それでも行きたい?)」に対して、「I don't mind (いいよ)」と答えることができます。英語で「気にしないで」と言いたい場合は「don't worry about it」と言ってみましょう。更にカジュアルに言うなら、「don't sweat it」と言えば、すごくネイティブに聞こえます。使ってみてくださいね。

